

全国国立大学附属学校PTA連合会 会長 殿

学 校 名	宮崎大学教育文化学部附属小学校
P T A 会 長 名	河 野 修

土 曜 活 動 等 助 成 金

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書

【事業名称】	『宮大附属土曜講座』 【講座6】 「算数エンタ」～楽しい算数のエンターテインメント！～	
【事業報告】 (写真は別紙参照)	<p>10月17日(土)9:30～10:00 附属小学校体育館で、宮崎大学大学院教育学研究科准教授の木根主税先生を講師に迎え、小学全学年を対象に203名の児童の参加の元「算数エンタ」の講座を開催しました。講座の概要は、「算数エンタ」とは、大学の先生や学生が準備した、算数にまつわる様々なエンターテインメント(ゲーム、パズル、ショー等)に自由に取り組み、算数の楽しさや面白さを感じてもらおうオープンな体験講座でした。4つのエリア(①図形、②トランプマッチ、③いろいろな算数、④計算(+×÷))をつくり、各エリアで約10～20のブースに分かれて算数エンタが展開されました。</p> <p>マッチ棒を動かして式を変えてみる算数。 マッチ棒を動かして四角形の個数を変えてみる算数。 図形を組み合わせて絵を作る。 カジノをイメージした算数ゲーム。 計算ビンゴ。 しりとり迷路。 折った色紙をはさみで切って開いた時の形を予想させるゲーム。 などなど思考を凝らしたゲーム感覚の講座でした。 それぞれのブースには、対象学年を表示していて子どもたちは自分の学年のところで算数エンタを楽しんでいました。 座る椅子がなく、フロアーに寝そべって問題を解いている子どもたちの姿があり、真剣にかつ楽しく取り組んでいることに喜びを感じました。</p> <p>単純な算数の計算ではなく、ひらめきや発想を主眼においた算数の楽しみ方を工夫した大人でも真剣になれる算数エンタでした。 算数に限らずすべての教科に参考になるよう、今回使われた教材を家に持ち帰って、あらためてわが子にチャレンジさせたほどでした。 半月前に教育実習があったこともあり子どもたちも各ブースに積極的に歩み寄り算数の学習だけでなく、学生たちとのコミュニケーションも活発に行って楽しい時間を過ごしていました。 子どもたちも、算数に対しての楽しさを感じることができ、これからの授業に生かしてほしいと思うと共に、附属の子どもたちならそれができると感じました。</p>	
助成金使途報告		
費 目	内 訳 等	金 額
消耗品費	材料費, 文具代	24,855 円
交通費	学生ボランティア	20,000 円
雑 費	音響設備費, 印刷代	5,145 円
合 計		50,000 円

※ 費目について細分化・特定できない場合は、「運営費充当」等の表記でも可。

(別紙) 講座写真

